



日本歯科色彩学会
<http://www.jacd-dc.jp>

日本歯科色彩学会 ニュースレター No.52

日本歯科色彩学会事務局 日本大学松戸歯学部保存修復学講座内
〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2丁目870番1

発行人／池見宅司 TEL&FAX／047-360-9357
発行日／平成23年12月28日

会員のメールアドレスを学会事務局宛へお知らせ下さい

会員の皆様へ

日本歯科色彩学会 会長 池見宅司

日本歯科色彩学会も来年の学会で20回目を迎えます。節目の学会担当校として私共日本大学松戸歯学部が開催する運びとなり、日時は平成24年7月28、29日、開催場所は千葉県柏駅近くの「ザ・クレストホテル柏」を予定しております。その際、20回記念事業として、29日の午後にはJAXAにおける「ハヤブサ」のプロジェクトならびに映画に御貢献されました矢野創先生に特別講演をして頂く予定になっております。宇宙科学には光の波長が大変重要な意味を持っており、イトカワから持ち帰った鉱物の分析にも波長が関与していることも良く御存じと思います。矢野先生は日欧米で十余りの宇宙実験・探査プロジェクトに従事され、「ハヤブサ」では科学チーム、運用スーパーバイザ、試料採取機構の開発、地球帰還カプセルの回収・輸送を担当されており、宇宙のことだけでなく「ハヤブサ」の帰還に向けた感動的なお話が聞けるのではないかと思います。公開講座とさせていただきますので、ご家族の皆様と一緒に本講演を聞いて頂ける事を期待しております。

ます。

ここで、皆様へのお願いがあります。本色彩学会の会員数並びに学会参加者の減少が気になっているところです。患者さんに安心と満足を与えられる環境や治療で、大変重要な事として色が挙げられます。診療室や診療、技工物に不満を持った患者さんの多くは再来院することがなくなります。診療室の環境やスタッフの服装、補綴物および修復物の色等、検討ならびに研究すべき課題がいっぱい存在しています。どうぞ、ご興味のある歯科医師、技工士、衛生士さんの多くの入会と学会参加が望まれます。今後ともご協力の程をよろしくお願いいたします。

なお、会員皆様へのメールによる迅速な情報提供ができる事を目指し、既にご案内の様に、メールアドレスの確認をさせて頂いております。メールアドレス登録に御同意を頂ける会員の皆様には、jacd.jimukyoku@gmail.comまでご連絡をよろしくお願いたします。

第20回日本歯科色彩学会 総会・学術大会予定

学会長／大会長：池見宅司(日本大学松戸歯学部 教授)
実行委員長：平山聡司(日本大学松戸歯学部 准教授)

第20回日本歯科色彩学会 総会・学術大会を以下に示しますように開催いたします。

今回は20回記念事業として開催いたしますので、ポスターセッションのみとさせていただきます。

以下に予定を示させていただきました。

会員多数のご参加および発表をお待ち申し上げます。

■開催概要

会 期：2012年7月28日(土)・29日(日)

会 場：ザ・クレストホテル柏
千葉県柏市末広町14-1

■大会テーマ

「20年の色と彩 そして艶と輝へ」

■開催日程

2012年7月28日(土)

13:30 受付開始
14:00～15:00 理事・評議員会
15:10～16:30 講習会 必須コース
16:40～18:00 講習会 応用コース
18:10～19:30 懇親会

7月29日(日)

8:30～ 受付開始
9:00～10:00 開会・会長挨拶・大会長挨拶・総会
10:00～10:50 ポスター発表
10:50～12:20 シンポジウム
12:20～13:30 昼食
13:30～15:00 特別講演
15:00～15:10 閉会挨拶

■参加登録

登録方法の詳細は「歯科の色彩」18巻にてご案内いたします。

■演題・抄録申込み

演題締め切り 2012年4月28日
抄録締め切り 2012年5月31日

■お問い合わせ先

〒271-8587 松戸市栄町西2-870-1
日本大学松戸歯学部 保存修復学講座
第20回日本歯科色彩学会
実行委員長 平山聡司
Tel: 047-360-9358 Fax: 047-360-9359
E-mail: hirayama.satoshi@nihon-u.ac.jp
大会ホームページ：
<http://www.jacd-dc.jp/gakkai.html>

第20回日本歯科色彩学会

時間	7月28日(土)			7月29日(日)		
	受付	会場		受付 受付開始	会場	
8:30						ポスター 掲示
9:00				開会		
				総会、表彰		
10:00				ポスター発表		
11:00				シンポジウム		
12:00						
				昼食		
13:00						
	受付開始					
14:00		理事・評議員会	ポスター 掲 示 業 者 展 示	特別講演		
15:00		講習会 必須コース		閉会		
16:00						
		講習会 応用コース				
17:00						
18:00						
		懇親会				
19:00						

予定開催場所：千葉県柏市 常磐線柏駅近くの「ザ・クレストホテル柏」

平成23年度日本歯科色彩学会講習会報告

講習会委員会：堀田正人

平成23年度より、日本歯科色彩学会講習委員会の委員長を細矢由美子委員長の後任として任じられました。会員の皆様に役立つ講習会を目指して頑張りますのでよろしくご指導の程をお願い致します。平成19年度より、学術大会時に開催しております本講習会は平成23年度で丁度5回を終えました。学術大会時に受講できることから参加者が以前のように極端に少ないこともなく好評で、運営されてきました。しかし、本講習会の目的が会員の色彩学に対する能力の向上だけでなく、歯科色彩認定士の申請、更新の必要条件を満たすことも目的となっているため、本学会の認定士委員会とさらなる連携が必要であると考えております。今後、講演会だけでなく、実習も取り入れたものと思っております。認定士委員の皆様、忌憚のない御意見を講習会委員会にどしどしお願い致します。

さて、本年度は必修コースA「色、光沢、濁度(ヘーズ)について」と題して日本電色工業(株)参与の尾藤祥三先生が担当され、応用コース「歯冠修復の色調再現性について」と題して(株)松風研究開発第一研究室の内田潤先生が担当されました。

受講状況は以下の通りでありました。

◆受講者：24名(会員：21名、非会員：3名)

内訳 必修コース(会員：21名、非会員：3名)

応用コース(会員：20名、非会員：1名)

また、受講後のアンケートを見ますと、必修コースでは非認定士の受講者13名のうち、認定士取得希望者が4名、応用コースも非認定士の受講者11名のうち4名が認定士取得希望者でした。さらに、受講後の感想として必修コースでは1)色彩測定の基礎が理解し易かった(復習できた)。2)機種選定の参考になり、測定理論が良く分かった。のような感想が多くありました。今後の講習会の要望として、1)歯科材料では機器の規格通りの測定は不可能であるため、その応用方法などを教えてほしかった。2)現在の必修、応用コースを歯科診療に必要な色彩学入門(入門コース)と臨床応用編(応用コース)に分けてはどうか。との意見がありました。

以上、今回の講習会も第19回学術大会本部の全面的な協力の下に無事終了することができました。大会長の阪秀樹先生、準備委員長の元吞昭夫先生、中山友克先生、山鹿洋一先生、関係各位に衷心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

GC見学会のお知らせ

今年度の見学会は、今年本郷に完成した株式会社ジーシーの新施設、GC Corporate Centerの見学です。歯科材料・機器を臨床的な環境で疑似体験できる研究ラボ、実際の診療空間を体験できるモデルフロアなどを見学させていただき、さらに色彩に関する器材のレクチャーをしていただく予定です。平日の開催です

が、普段は見学できないまたとない機会です。見学会終了後には近隣にて新年会を兼ねた懇親会も予定しております。

皆様お誘いの上、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

(見学会委員会)

記

日時：平成24年1月19日(木)午後2時45分から
場所：GC Corporate Center
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
JRお茶の水駅より徒歩7分
<http://www.gcdental.co.jp/nextgc/01/map.html>
デンタルインフォメーションセンター
TEL(03)3815-1511

スケジュール：

14:30～ 受付開始
14:45～15:50 色彩に関連する器材の紹介
15:50～16:55 ジーシーコーポレートセンター見学
17:00～ 懇親会

懇親会：コッコピア(イタリアンレストラン)
東京都文京区本郷3-19-7 三宝ビルB1
TEL(03)3812-0071

会費：無料

懇親会：5,000円

※事前の申込が必要です。学会HPをご覧ください。

理事・評議員会案内で申込の場合は必要ありません。

※賛助会員(メーカー)の方のご参加はご遠慮ください。

なお今回の見学会から学会に入会の方は4月からの次年度年会費に充当します。

会員をご紹介ください。

学会会合協賛・後援依頼

日本歯科審美学会、デンタルカラーコーディネーター委員会セミナー委員会の企画により本学会の協力依頼によるセミナーが2011年11月13日(日)、飯田橋ベルサールファーストで開催された。

池見宅司本学会・会長と佐藤 亨日本歯科審美学会・会長の挨拶の後、本学常任理事、中澤 章先生、本学評議員、田中誠先生、吉田修平先生他の講師から歯科の色彩について講義が行われた。

他の学会との協賛、後援等は学术交流委員会で審議して決定されますが、共催など財政的責任を伴う場合は会長が判断した上で評議員会での審議となります。今回の日本歯科審美学会との共催は初めての試みでしたが、140名以上の参加により盛況に開催されたこと

は大変有意義であったことの証左で新たな交流が行われることを期待したいと存じます。

参考までに以下の様式を準備していますのでご参考になさってください。

主催者名

申請の種類(共催・協賛・後援・その他)

共催の場合の運営委員氏名、会員番号

共催分担金(要・不要) 要の場合の金額

開催日および開催場所

参加費(会員・非会員、または一般・学生の別、本
会会員の扱い等)

情報のホームページ

新入会員

高木一世(横浜歯科技術専門学校・学生会員)

古川匡恵(昭和大学歯学部歯科保存学講座)

学会賞・奨励賞発表される

表彰選考委員により第19回日本歯科色彩学会学術大会の学会賞および奨励賞候補者を以下のように選考しましたので報告申し上げます。

(日本歯科色彩学会表彰選考委員長 桃井保子)

- ・学会賞：「中心窩網膜のIS/OS-RPEラインと色彩識別能力との関連について」
発表者氏名：木暮ミカ(明倫短期大学)
- ・奨励賞：「薄層試作オパークレジンとコンポジットレジン積層の色再現性」
関根哲子、周秦、高鹿(大場)志保、根本章吾、鈴木英明、池見宅司
(日大松戸歯学部保存修復学講座)

編集後記

Cloud? 未だ体験されていない方もおられると存じますが、2012年はinternet活用から更なるステージへ突入することになるであろうと感じています。

今52号は当初Cloud配信することも考えました。しかし他のデータ配信の方法についても幾つか候補があり、いずれもメールアドレスが登録されていなければ利用することができません。利便性を享受するためには多少の手続きの複雑も必要になります。人に勧められiPadを使うことにし、ネット

環境を利用したのがiCloudでした。当初の戸惑いとは別に、今は必要となり日常の仕事に欠かせません。ところで、本学事務局から会員のメールアドレスについて問い合わせが届いていますが、まずはじめの一歩としてメールアドレスを取得、そして登録して頂きinternetによる学会大会、論文投稿、会員相互の情報交換へと繋げることを2012年の課題にしたいと考えています。

(元香昭夫)